

2025 年 7 月度のボーイスカウト福岡第 14 団の報告について

1 カブ隊

○ 日時：7 月 20 日（日） 百道浜防災センター

活動内容：防災を意識し、緊急時の自分の行動を考える

活動目的：小グループの中で相互に影響し合う機会を提供する。

自ら考え判断し、決断する力を養う。

今年度の年間テーマはどこでもドアで世界の旅ですが、7 月はキューバです。この国は防災に力を入れている国です。どこかで SOS の笛の音が聞こえます！誰かが救助を待っているぞということで事前に学んだ救急法を使って、やけどや、骨折の応急処置をします。

今回はいつもの速さを競う処置ではなく、要救助者にはどういう声かけが必要で何に気を付けるのか？そしてどう対処するのか？などおもしろいやりなども学びます「どうしましたか？今から〇〇の処置をしますね」など相手を驚かせないように声掛けをする。スカウト達は、知っている保護者でも恥ずかしがって声をかけるのは難しそうでした。



次は防災についての学びです。さいとびあを使って発表の準備をします。大きな模造紙を前にどう書くか？なかなか決まりませんでしたが、最後は協力して行うことができました。



九大学研都市駅から電車に乗って、藤崎で降り、西鉄バスに乗り換えます。自分たちで切符を買い移動します。最近は IC カードの利用やスマホのタッチ決済などもあり、路線図を見て切符を買う体験は貴重です。

防災センターでは施設の方の説明を聞きながら、VR を利用した火災体験、火災時の煙の中の避難体験、消火体験、強風体験をしました。初めての体験でしたが、現実にも起こるかもしれない事として真剣に話を聞き、取り組む姿勢は成長を感じました。最後に防災士さんからの講義もあり、防災への意識を高めた一日でした。閉会式では「救急博士」のチャレンジ章を参加者全員取得できました

2 ビーバー隊

○ 日時:7月6日(日) 七夕飾り作り 於 加也コミュニティセンター

明日は七夕ということで、ビーバー隊は七夕飾り工作をしました。まずは隊長から七夕の話を聞き、上達したいことなどを短冊に書きました。その後、折り紙で七夕飾りを作り、さらに輪飾りを作りました。

輪飾りは各スカウトが隊長から渡された指令書に基づいて作り、それぞれが作った輪飾りを順番につなげると、なんと輪飾りの色は暗号になっていて、解読するとメッセージが出てくるという実にボーイスカウトらしい要素の含まれた七夕工作でした。

見学・体験で遊びに来てくれていたお友達も晴れてビーバー隊の一員になり、隊長の願いは七夕を前に1つ叶えることができました。スカウト達も願いが叶うように、日々の生活の中で頑張ってもらいたいと願います。



○ 日時：7月27日（日）3Rステーション見学・はがき作り 於 西部3Rステーション

当隊では、日頃の公園清掃活動はもとより、環境プログラムも数多く実施しています。今回は、福岡市西部3Rステーションを見学し、リサイクルはがき作りをしました。

集会の導入で、「秘密基地『3Rステーション』探検隊」に任命されたスカウト達は、早速調査レポートに取り組みます。調査レポートを進めながら、「3Rの文字を見つけた」「リサイクルのマークを見つけた」とスカウト達は次々と報告してきます。

その後は施設の活動体験です。施設の方から福岡周辺の海の状況について説明いただき、「何ができるかな？」とスカウト達はそれぞれに考えました。

その後、牛乳パックからリサイクルはがきを作りました。

ボーイスカウト日本連盟が取り組む Earth Tribe や SDGs など、スカウト運動と自然環境保護は切っても切り離せません。それは、我々が教場とする「自然」なくしてスカウト教育は成立し得ないからです。人と地球のよりよい未来のために、自然環境保護に対する意識も高めてほしいと指導者として願います。



3 ボーイ隊

○ 日時：7月13日（日） 団面接 今宿公民館

これまで、1級章課目を履修し団面接を経て1級スカウトになりました。2級章団面接とは違ってスキルアップした応答が出来ていました。

次の目標は、ボーイスカウト隊の最高章である菊章を目指す事になります。これまで以上にスキルアップと技能章を取得することになりますが、本人の努力と保護者の方や指導者の支援が必要となります。



- 日時：7月19日（土） 班集会 福岡27団スカウトハウス
ロープ技能、班長を中心にロープワークの訓練をしました。
- 日時：7月27日（日） 隊集会 福岡27団スカウトハウス
ロープ技能、隊集会で実際に結索訓練を行った。

以上